

子供育成に一貫性の施策と

連携を・高齢者に暖かい施策を

公明党 高野 典子 議員

逗子市学校教育総合プランの進
の進ちよく状況について

認定「ごども園」について
市の考え方、方向性は？

問 学校教育総合プランの進
捗状況について伺いたい。

問 幼稚園と保育所を併せ持
つ子育て支援の総合施設とし

教育長 策定の会議は夏休み
も精力的に行い既に5回の会
議を重ねている。子供たちの
豊かな心をはぐくみ、学びを
支える学校教育の充実を図る
ため、策定委員会では学力の
向上、課題に迅速に対応する
学校、教員の指導力の向上の
3つの柱が確認され、9月20
日に行われた策定委員会では
アドバイザーによるアドバイ
スに基づいて話し合いを深め
今後に向けて作成を進めてい

て現行の幼稚園、保育所の認
可制度を崩すことなく母体と
となる既存の施設の違いに応
じて、幼保連携型・幼稚園型
・保育所型・地方裁量型の4
タイプが認められることとな
るので、市は保育所型で検討
されるのか、方向性について
伺いたい。

市長 保育園が幼稚園の機能
を吸収すると預かる時
間の面というよりむしろ教育
機能の面だと思う。教育機能
の強化の観点から何ができ

か、よく検証させていただき
たい。

介護保険制度改正後の
市の取組みについて

問 今年度から創設された介
護サービスは、軽度者を対象
とする新予防給付と要介護に
なるおそれのある高齢者を対
象とする地域支援事業の2段
構えになっている。地域支援
事業における市の新しいメ
ニューの進捗状況について伺
いたい。

福祉部長 本市の新しい事業
メニューは要介護状態に陥る
おそれのある人で、すなわち
特定高齢者を対象に運動機能
向上教室、栄養改善教室、口
腔機能改善教室を計画した
が、4月から7月までに基本
健康診査を受診した65歳以上
の特定高齢者は8名と少な
く、対象者が少ない状態で予
定どおり実施できない状況で

ある。今後の在り方について
は、再検討中である。

ジェネリック薬品の健全
なる普及・啓発について

問 この4月からは処方せん
の様式が変更され、医師が先
発品を処方しても後発医薬品
に変更可欄に医師のサインが
あれば薬剤師と相談の上ジェ
ネリック薬品を選べるように
なった。患者が利用するしな
いは別としても市として普
及、啓発に努める必要がある
と思うが、見解を伺いたい。

市長 医療費の抑制につなが
るのであれば、医師会とも調
整し市として何ができるか、
所管に協議をさせたい。

※この他に、小中一貫教育の
市の取組み、国の全小学校放
課後教室実施に対する市の取
組み、神武寺トンネル改修に
ついての質問がありました。